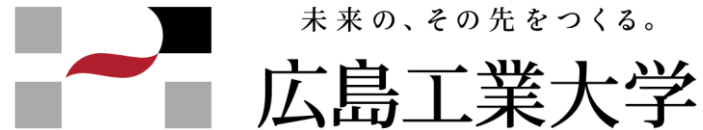
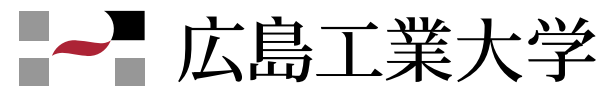


広島県と広島工業大学との 包括的連携に関する協定



令和5年2月2日



- 経済成長と人口減少社会の課題解消を目指すDXの推進
- ひろしまブランドの強化と国内外からの共感の獲得
- 生涯にわたって自己の能力と可能性を最大限に高める人材育成

HIT Vision



- 社会に貢献できる倫理観を持った技術系人材を育成する大学
- 持続可能な社会を創造する研究を推進する大学
- 社会を支える同窓生との連携を強化する大学
- 地域社会における創造の拠点となる大学

広島県と広島工業大学のビジョン実現に向けて、

- ・ ひろしまで活躍できる専門性の高い技術系人材の育成
- ・ デジタル技術等を活用したさまざまな地域課題の解決

などを連携して進め、豊かな地域、豊かな未来を創造します。

- 広島県と広島工業大学は、以下の11事項について連携して取り組みます。

【主な連携事項】

- ・ 県産品の販売促進に関すること
- ・ 県政情報の発信・観光振興に関すること
- ・ **地域防災**に関すること
- ・ **地域の安全・安心**に関すること
- ・ 環境対策・リサイクルに関すること
- ・ 女性の活躍・働き方改革に関すること
- ・ 少子化対策・子育て支援・青少年育成に関すること
- ・ 高齢者支援・障がい者支援に関すること
- ・ 健康増進・食育に関すること
- ・ **教育・文化の振興**に関すること
- ・ その他、県民サービスの向上・地域社会の活性化に関すること

- 「教育・文化の振興」、「地域防災」、「地域の安全・安心」の3事項について、重点的に連携を強化します。

事項	連携項目・内容
教育・文化の振興	<p>学生の県内就職に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none">● 理系学生を対象としたパッケージ型インターンシップの共同開発● 県が運営する「ひろしま業界研究講座」の広島工業大学における開催 <p>県民の知識習得機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none">● 広島工業大学のデジタルリテラシー関連講義をベースとした公開講座の開催、県内大学・短大の学生の受講促進● 広島工業大学が実施するリカレント教育プログラムについて、社会人や県内企業等への広報
地域防災/ 地域の安全・安心	<p>デジタル技術等を活用した県内のさまざまな課題の解決</p> <ul style="list-style-type: none">● 人工衛星等の画像解析データを用いた災害復旧事業に係る業務の迅速化● 顔画像解析など、県警の科学捜査に対する大学からの技術支援・情報交換

強みを活かした連携事項①：学生の県内就職に向けた取組

教育・文化の振興

◆ パッケージ型インターンシップのプログラム共同開発



大学1・2年生向けのキャリア教育や研究室選択の一助として、複数の県内企業の職場体験を行うパッケージ型インターンシップのプログラムを県と大学で共同開発し、県による企画で初となる理系学生向けプログラムとして令和5年度から実施する。

◆ ひろしま業界研究講座の拡充



県が企画・運営する「ひろしま業界研究講座」を、広島工業大学の全学的なキャリア教育として拡充する。

また、関連して、ひろしま就活応援サイト「Go!ひろしま」への登録を推進し、県内企業や広島での暮らしの魅力を訴求する。

教育・文化の振興

◆ デジタルリテラシー習得に向けた環境整備



広島工業大学の講義をベースとして、データサイエンス・AIに関する動画教材を作成し、公開講座を開催する。また、県内大学生・短大生の受講促進に取り組む。

※ 広島工業大学は、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されている(有効期限: 令和8年3月31日まで)。



◆ リカレント教育の普及による学びの機会創出

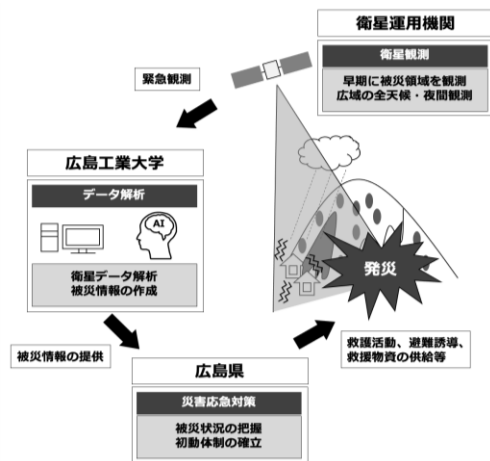


広島工業大学において、教員が企業に出向いて出前講座を実施するなど、社会人のスキルアップに取り組むとともに、県HPを通じて社会人や県内企業等への啓発・広報に連携して取り組む。

※ 左の写真は、企業におけるリカレント教育の実施風景。

地域防災/地域の安全・安心

◆ リモートセンシング技術による被災状況の把握



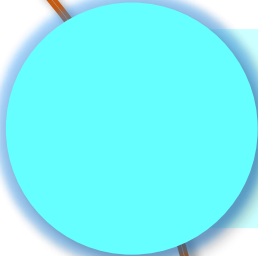
広島工業大学では、人工衛星を用いて宇宙空間から地表面の状態を観測可能な合成開口レーダ(SAR)等を活用し、自然災害発生直後の被災地を迅速に抽出する手法を開発している。本手法の活用の可能性について情報交換を行い、県の災害復旧事業に係る業務の迅速化につなげる。

※ 左図は、衛星データを用いた被災情報生成の概念図。

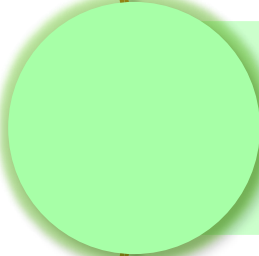
◆ 科学捜査に関する研究分野からのアドバイスや情報交換



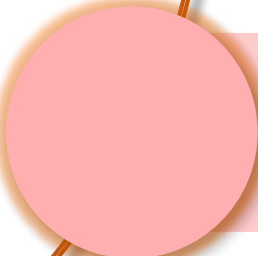
防犯カメラに映った顔画像の解析、指紋・足跡・DNA型資料などの各種鑑識資料における検出・採取等において、大学の実験施設・機材等の使用や、鑑識業務や研究内容等のアドバイスや情報交換を進める。



学生が県の魅力・県内企業の強みを知り、県内就職をすることで県経済の持続的発展に寄与できる。



生涯にわたり学び続けられる環境が整備されることで、県民一人ひとりのライフステージに合わせたスキルアップや学び直しができる。



AI/IoT等のデジタル技術等を最大限に活用することで、安全・安心なまちづくりを実現できる。

県産品の販売促進

◆ 県産材を使用した自助具開発

広島工業大学では、身体機能が低下した高齢者や障害者の動作解析から、利用者に最適なスプーンや食器形状を開発する取り組みを北広島町関係者と進めており、県と連携して他地区へ展開する。

◆ 県特産品を使った新メニューの開発/地元食材の活用

県と広島工業大学女子学生キャリアデザインセンターが協力して特産品を使った新メニューを開発・PRを行う。また、大学食堂で地元食材を活用したメニューの提供とPRを行う。

県政情報の発信、観光振興

◆ 公開イベントの企画・運営

県が事務局を担当する「ひろしま たてものがたりフェスタ実行委員会」に広島工業大学教員が参画し、広島市・呉市を中心とした建築物の一斉公開イベントを企画・運営する。また、他の同種イベントの運営でも連携を図る。

◆ 奨学金返済支援制度導入企業の周知

就職先企業情報の一つとして、広島県から提供される奨学金返済支援制度の導入企業データについて、学生には就活ガイダンス等で配付し、教員/キャリアアドバイザーには会議等での資料提供により情報共有を図る。

その他の連携事項(2/6)

地域防災

◆ 避難所開設・運営の効率化支援

広島工業大学が提案する避難所運営を効率化する情報システムの普及に向けて、県は県内各市町に情報提供し、課題抽出や有効性検証が進められる検討体制の構築を支援する。

◆ マイ・タイムラインの作成促進/県民総ぐるみ運動の推進

広島工業大学が開講する「防災士養成講座」の応募者向けにマイ・タイムラインの作成を促進する。県は「県民総ぐるみ運動」の推進として、前記「防災士養成講座」の取組みを支援する。また、学内の他の研修機会等を捉え、マイ・タイムラインの作成を促進する。

◆ オープンデータの利活用について

広島県は公共土木施設等に関する情報を一元化・オープンデータ化し、外部とシステム連携できるデータ連携基盤(DoboX「ドボックス」)を運用開始した。これらのデータを広島工業大学における研究活動等で活用する。



地域防災記事



◆3Dマップでのデータの重ね合わせ



◆地図上でのデータの重ね合わせ



環境対策・リサイクル

◆「みんなで挑戦 未来につながる 2050ひろしまネット・ゼロカーボン宣言」の各種イベントでの協力

「みんなで挑戦 未来につながる 2050ひろしまネット・ゼロカーボン宣言」を推進し、各種イベントでの講演の企画・実施を連携して進める。

◆プラスチックごみゼロに向けた資源循環プロジェクトへの協力

広島県は、2050年までに瀬戸内海に新たに流出する海洋プラスチックごみゼロを目指し、GSHIPを設立。プラスチックの資源循環に係るプロジェクトにおいて、広島工業大学の教員や学生とワークショップを実施する等、今後もセミナー開催等で協力する。

女性の活躍・働き方改革

◆女子学生への講演/学内キャリアセンターとの連携

広島工業大学は広島県から講師を招き、女子学生への講演を実施する。また、キャリアセンターにて広島県における「働きがいのある会社」の紹介や「働く女性応援ハンドブック」を配付する。

◆「わたらしい生き方を選択するためのワークショップ」への協力

男女共同参画施策として、固定的な性別役割意識の解消に向けて実施している「わたらしい生き方を選択するためのワークショップ」への参加や企画内容の提案等、広島工業大学女子学生キャリアデザインセンターの活動の一環として協力する。

その他の連携事項(4/6)

少子化対策・子育て支援・青少年育成

◆「ひろしま子供の未来応援プラン」の推進

- ・ 広島工業大学は、県内の子供達にプログラミング教室やサイエンススクール等、理系・工業系への興味を醸成するイベントや、「ワクワクものづくり大作戦」等を実施し、「ひろしま子供の未来応援プラン」を推進する。
- ・ 県が運営する「ライフデザイン啓発サイト」を新入生向けオリエンテーションなどの機会に学生に周知する。
- ・ 子育てイベント(すこやか)で乳幼児向けの工作やサイエンス教室を学生が開催する。

高齢者支援・障がい者支援／健康増進・食育

◆健康教室等の実施による「ひろしま健康づくり県民運動」の推進

広島工業大学が実施する健康教室などで、過去に肝炎ウイルス検査を受検したことがない方を対象とした肝炎ウイルス検査を実施する。

教育・文化の振興

◆半導体人材育成に向けた取組

半導体人材育成に向けた取組を大学においても推進していくため、「中国地域半導体関連産業振興協議会」の構成メンバーとして、県や関連企業・団体等と連絡・調整等を継続する。

◆「学生のための木造担い手講座」の実施

広島県の事業の一環として、広島工業大学、広島大学、近畿大学工学部の木材・木質構造関連の研究者が共同で「学生のための木造担い手講座」を開講する。

教育・文化の振興

◆ 広島県進出検討企業の就活セミナー開催/研究人材と企業とのマッチング

学生の県内就職を促進するため、学生と広島県進出企業/進出検討企業(特にIT企業)との交流機会を創出する。また、企業から専門性の高い人材の個別求人情報を得て、適合する学生を紹介できる仕組みを構築する。

◆ 三次元データを活用した土木・建築技術者の育成カリキュラムの構築

建設分野における生産性を向上させるため、将来を担う学生がICTを活用可能なデジタルリテラシーを有する土木・建築技術者になるよう育成カリキュラムを構築する

◆ 県・市町職員を対象としたデータ解析に関する技術講習会の開催

災害対応や施設管理等でGISや衛星画像を県や市町職自らが解析できる能力などを習得し、迅速な対応や県民サービスの向上につなげられるよう、広島工業大学が技術講習会を開催する。

◆ DX人材育成プログラムの実施及び学生の地元就職の促進

DX人材育成プログラムを広島工業大学のカリキュラムで実施する。また、広島県が運営する未来チャレンジ資金(奨学金制度)と連携し、学生の地元就職及び定着を目指す。

教育・文化の振興

◆ 自動配送ロボット「LOMBY」の実用化に向けた実証実験の支援

ひろしまサンドボックスが企画する実証支援事業で、講演会企画やサンドボックス採択企業との産学連携支援など、広島県と大学の連携を強化する。現在、自動配送ロボット「LOMBY」の実用化に向けた実証実験を広島工業大学構内で実施中。

その他、県民サービスの向上・地域社会の活性化

◆ 無人潜水探査ロボットによるミズクラゲの生態把握・駆除

広島工業大学が進める「無人潜水探査ロボットによるミズクラゲの生態把握・駆除に関する実験」を実施するため、県内で発生しているクラゲの種類、大量発生海域・時期等、クラゲの生態把握に必要な情報提供等を行う。



自動配送ロボット「LOMBY」



無人潜水探査ロボット

県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」しています

～仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～

学校法人 鶴学園



広島工業大学

建学の精神： 教育は愛なり
教育方針： 常に神と共に歩み社会に奉仕する